M-MANU201132-02
B-MANU201785-02

I-O DATA

無線LANアダプター『WN-AG450U』

かんたんセットアップガイド

本紙では、無線LANアダプター『WN-AG450U』（以下、本製品と呼びます。）をセットアップし、そのパソコンからアクセスポイント（親機）と接続する方法を説明しています。
設定の前に、以下をご確認ください。

- ●本製品をインストールする前に、アクセスポイント（または無線LANルーター）の取扱説明書を参照して、あらかじめ設置をしておいてください。
- ●パソコンにUSBポートがあることを確認してください。
- ●本製品は、パソコンのUSBポートに直接接続してください。（USBハブ、増設のUSBポートには接続できません。）
- ●他の無線LANユーティリティがインストールされている場合は、事前にアンインストールしておいてください。

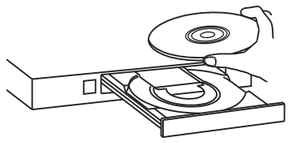
1 インストールする

ここではまだ本製品を取り付けないでください

下記の作業は、本製品をパソコンに取り付けない状態でおこないます。
本製品の取り付けは、下記の作業中におこないます。
※本製品を取り付けてしまった場合は、サポートソフトCD-ROM内「画面で見るマニュアル」の【困ったときには】をご覧ください。

❶ パソコンの電源を入れます。

❷ 本製品添付のサポートソフトCD-ROMをセットします。



CD-ROMドライブがない場合
弊社ホームページからサポートソフトをダウンロードしてご利用ください。
http://www.iodata.jp/lib/

自動再生の画面が表示された場合
画面の指示にしたがって［AUTORUN.EXEの実行］をクリックしてください。

▼Windows 7/Vista/XPの場合



▼Windows 8の場合



❸ メニュー画面が表示されます。［フルインストール］をクリックします。キーボードなどに触れずにしばらくお待ちください。



メニュー画面が表示されない場合
コンピュータ（またはマイコンピュータ）を開き、CD-ROMをダブルクリックしてください。

ユーザーアカウント制御の画面がでた場合
ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は［許可］または［はい］をクリックしてください。

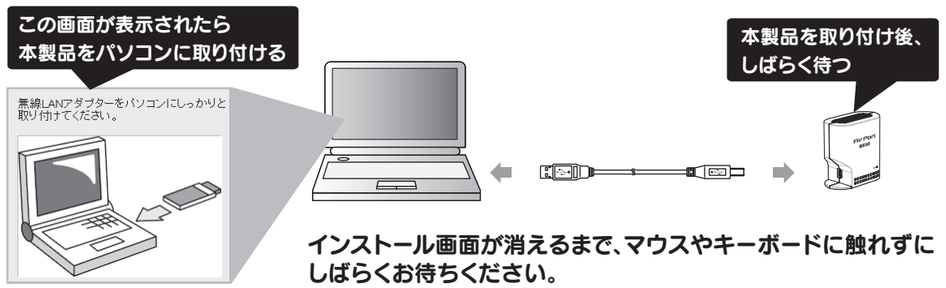
▼Windows Vistaの場合



▼Windows 8/7の場合



❹ 下の画面が表示されたら、添付のUSBケーブルで本製品をパソコンにしっかりと取り付けます。（画面操作はありません。）



インストール画面が消えるまで、マウスやキーボードに触れずにしばらくお待ちください。

以上で全てのソフトウェアのインストールは完了です。
次に、右記【②アクセスポイントと通信する】にお進みください。

2 アクセスポイントと通信する

事前にアクセスポイント（親機）のSSIDおよび暗号キーをメモしておきます。
※ 暗号化をおこなう場合、通信する全ての機器を同じ設定にする必要があります。

Windows 8の場合

❶ ①マウスを画面の右上隅にかざしてチャームバーを表示します。



②［設定］をクリックします。

❷ 無線のアイコン 利用可能 をクリックします。

❸



①接続するアクセスポイント（親機）のSSIDを選択します。
②［接続］ボタンをクリックします。

❹



「ルーターのボタンを押しても接続できます。」のメッセージが表示されたら、アクセスポイント（親機）のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押しします。

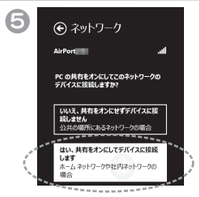


「ルーターのボタンを押しても接続できます。」の画面が表示されない場合



アクセスポイント（親機）の暗号キーを入力し、［次へ］をクリックします。

❺



左の画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックします。

❻



「接続済み」と表示されたら設定完了です。

以上で、暗号化されたアクセスポイントと接続する設定は完了です。

2 アクセスポイントと通信する（つづき）

事前にアクセスポイント（親機）のSSIDおよび暗号キーをメモしておきます。 ※ 暗号化をおこなう場合、通信する全ての機器を同じ設定にする必要があります。

Windows 7の場合

❶ 画面右下のタスクトレイにあるアイコン をクリックします。



❷ 通信したいアクセスポイント(親機)のSSIDを選択し、[接続]ボタンをクリックします。



❸ 以下の画面が表示されたら、アクセスポイントの[WPS]ボタンを[WPS]ランプが点滅するまで押します。





⇒そのままお待ちください。
設定が完了すると、自動的に画面が消えます。

WPS接続できなかった場合

上記画面で、接続するアクセスポイント（親機）と同じ暗号キーを[セキュリティキー]欄に入力し、[OK]ボタンをクリックします。

Windows Vistaの場合

❶ 画面右下のタスクトレイにあるアイコン をクリックします。



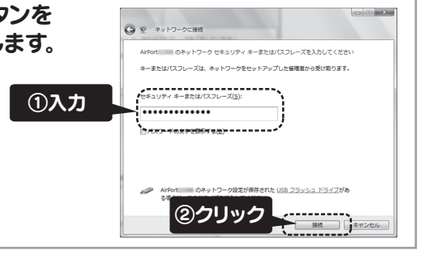
❷ 「ネットワークに接続」をクリックします。



❸ 通信したいアクセスポイント(親機)のSSIDを選択し、[接続]ボタンをクリックします。



❹ 接続するアクセスポイントと同じ暗号キーを入力し、[接続]ボタンをクリックします。



アクセスポイント（親機）がWPSに対応している場合

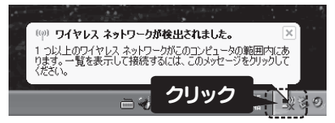
アクセスポイント（親機）がWPSに対応している場合は、画面に「アクセスポイントの構成ボタンを押してください」の文言が表示されます。
この場合は暗号キーを入力せずに、アクセスポイントの[WPS]ボタンを[WPS]ランプが点滅するまで押すことで、設定することができます。
⇒そのままお待ちください。設定が完了すると自動的に画面が消えます。

❺ 「正しく接続しました」と表示されたら設定完了です。[閉じる]をクリックします。

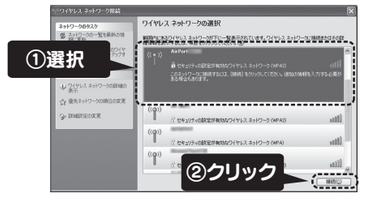


Windows XPの場合

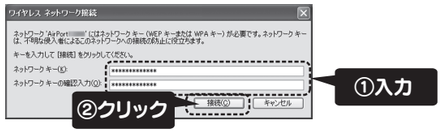
❶ 画面右下のタスクトレイにあるアイコン をクリックします。



❷ 通信したいアクセスポイント（親機）のSSIDを選択し、[接続]ボタンをクリックします。



❸ 接続するアクセスポイント（親機）と同じ暗号キーを入力し、[接続]ボタンをクリックします。



❹ 設定したワイヤレスネットワークに[接続☆]と表示されたら設定完了です。



WPSの場合

Windows 8/7では本手順は不要です

❶ [スタート]→[すべてのプログラム]→[I-O DATA]→[I-O DATA WPSユーティリティー]の順にクリックします。



❷ 画面上の[WPS開始]ボタンをクリックします。



❸ 以下の画面が表示されたら、アクセスポイントの[WPS]ボタンを[WPS]ランプが点滅するまで押します。





⇒そのままお待ちください。
設定が完了すると、自動的に画面が消えます。

以上で、暗号化されたアクセスポイントと接続する設定は完了です。

無線の接続が出来なかった場合は・・・

以下をお試しください。
- 接続先アクセスポイントのSSIDと暗号キーが一致しているか確認し、接続をやり直してください。
- 本製品とアクセスポイントの距離を近づけてみてください。
- WPS接続で無線接続ができなかった場合は、上記各OSの手順で、接続をやり直してください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/